

農林水産・食品分野の公募情報（2025年4月15日）

4月8日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和7年度放射性物質測定調査委託事業」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：福島県及びその周辺における農畜産物及び土壌の放射能汚染レベルの動向把握
公募期間：2025年3月6日～5月9日
- ・農林水産省（技術会議事務局）：「令和7年度放射能調査研究委託事業のうち「農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明」」
https://www.maff.go.jp/j/supply/itaku/kenkyu_kaihatu/index.html
分野等：農林生産環境中における放射性核種の濃度変動の要因と動態の解明
公募期間：2025年3月6日～5月9日
- ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構：「スマート生産方式 SOP(スマート農業技術導入・運用手順書)作成研究(第2回公募)」
https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/168712.html
分野等：
スマート農業技術の導入を推進するため、主要な営農類型や技術体系ごとに、スマート農業技術の導入効果を着実に発揮させる栽培体系等やサービス事業者等を介した技術の運用方法を検証し、スマート農業技術導入・運用手順書を作成する研究について、公募を通じて委託する。公募する研究テーマは以下のとおりである。
 1. 水田作
 - 1) 機械除草やこれに必要な精密な移植・水管理技術等の導入による有機水稲生産体系の確立
 - 2) 中山間地域におけるスマート農業技術を活用した超省力的・低コスト生産体系の確立
 2. 畑作
高低差センシングを活用した排水改良等による高位安定生産体系の確立
 3. 露地野菜・花き作
自動収穫ロボット等の導入による精密栽培管理体系の確立
 4. 施設野菜・花き作
環境・出荷調製のロボット制御等の導入による効率的生産・出荷体系の確立
 5. 果樹・茶作
自動化技術の導入による効率的生産・出荷体系の確立
 6. 畜産・酪農
畜産施設の環境制御や個体モニタリング等の導入によるスマート畜産経営の確立
公募期間：2025年4月7日～5月16日
- ・文部科学省：「令和8（2026）年度科学研究費助成事業（学術変革領域研究（A・B）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1394559_00016.htm
分野等：
 1. 学術変革領域研究（A）
多様な研究者の共創と融合により提案された研究領域において、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導するとともに、我が国の学術水準の向上・強化や若手研究者の育成につながる研究領域の創成を目指し、共同研究や設備の共用化等の取組を通じて提案研究領域を発展させる研究。
 2. 学術変革領域研究（B）
次代の学術の担い手となる研究者による少数・小規模の研究グループ（3～4グループ程度）が提案する研究領域において、より挑戦的かつ萌芽的な研究に取り組むことで、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導するとともに、我が国の学術水準の向上・強化につながる研究領域の創成を目指し、将来の学術変革領域研究（A）への展開などが期待される研究。
公募期間：2025年4月11日～6月17日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和7（2025）年度科学研究費助成事業（研究活動スタート支援）」
https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/22_startup_support/download.html
分野等：研究機関に採用されたばかりの研究者や育児休業等の取得又は未就学児の養育から復帰する研究者等が一人で行

う研究

公募期間：2025年3月1日～5月8日

- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和8（2026）年度科学研究費助成事業（特別推進研究、基盤研究（S）」

https://www.jps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/toku_s.html

分野等：

1. 特別推進研究

新しい学術を切り拓く真に優れた独自性のある研究であって、格段に優れた研究成果が期待される一人又は比較的少人数の研究者で行う研究。

2. 基盤研究（S）

一人又は比較的少人数の研究者が行う独創的・先駆的な研究

公募期間：2025年4月11日～6月17日

- ・JST：「大学発新産業創出基金事業 ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム」

<https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/deeptech/koubo2025.html>

分野等：ディープテックの技術シーズを核に国際市場への展開を目指す大学等発スタートアップの創出に向けて、概念実証およびスタートアップ組成のステップに入ることが適切と判断され、審査を経て採択された課題の事業開発と研究開発を支援する。

公募期間：2025年2月14日～5月13日

- ・JST：「2025年度 先端国際共同研究推進事業（ASPIRE）単独公募募集」

https://www.jst.go.jp/aspire/program/announce/announce_aspire2025.html

分野等：AI・情報、バイオ、エネルギー、マテリアル、量子、半導体、通信

公募期間：2025年3月3日～5月12日

- ・JST：「2025年度 戦略的創造研究推進事業 情報通信科学・イノベーション基盤創出（CRONOS）」

<https://www.jst.go.jp/kisoken/cronos/koubo/2025/index.html>

分野等：情報通信科学の常識を変えるビジョンがあり社会問題への大きなインパクトをもたらす挑戦的な目標（グランドチャレンジ）を設定し、その貢献に向け、基礎研究と応用研究の垣根を越える運用スキームにより、社会変革につながる基盤研究とその成果の概念実証等を促進する。

公募期間：2025年3月5日～5月21日

- ・JST：「2025年度戦略的創造研究推進事業 ALCA-Next」

<https://www.jst.go.jp/alca/koubo/2025/index.html>

分野等：「エネルギー変換・蓄エネルギー」領域、「資源循環」領域、「グリーンバイオテクノロジー」領域、「半導体」領域、「グリーンコンピューティング・DX」領域

公募期間：2025年3月7日～5月8日

- ・JST：「研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム（START）令和7年度 プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援」

<https://www.jst.go.jp/start/sbir/call2025.html>

分野等：

1. Beyond 5Gの実現、同技術を活用したサービスの社会実装・市場展開を見据えた研究開発
2. 多様化する障害像を見据えた自立支援機器の開発
3. 森林由来の資源を活用した新素材・原料の研究開発（エネルギー利用を除く）
4. 海事分野のDX推進、生産性向上、労働負担軽減、安全・安心の確保等に資する研究開発
5. 海事分野のGX推進、脱炭素社会の実現に資する研究開発
6. CO2吸収・回収・分離・利用（固定）に関する技術開発
7. AIを活用したClimate Tech開発
8. 廃棄による食品ロスの原因になっている未利用農産物等の高付加価値化を可能とする技術開発
9. 複合素材によるプラスチック類や汚染度が高いプラスチック類等を対象としたケミカル・マテリアルリサイクルの手法の技術開発

公募期間：2025年3月14日～4月24日

- ・JST：「NEXUS 2024年度 日本-インドネシア「バイオものづくり」国際共同研究公募」

<https://www.jst.go.jp/aspire/nexus/koubo/country/indonesia.html>

分野等：

提案される研究は下記サブトピックに従うことが推奨されるが、テーマはこれらに限定されるわけではない。

1. タンパク質や酵素のバイオものづくり

2. 代謝物のバイオものづくり
3. 細胞および組織のバイオものづくり

公募期間：2025年3月14日～5月15日

- ・ JST：「2025年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 産学共同」

<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>

分野等：

1. ステージⅠ（育成フェーズ）
社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、企業等との共同研究に繋げるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指す。
2. ステージⅡ（本格フェーズ）
社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、大学等と企業等との共同研究により、実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果を大学等から企業等へ技術移転することを目指す。

公募期間：2025年3月18日～5月12日

- ・ JST：「2025（令和7）年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）実装支援（返済型）」

<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/index.html>

分野等：大学等の研究成果（技術シーズ）の社会実装を目指す、スタートアップ等による実用化開発を支援する。

公募期間：2025年4月1日～2026年3月31日（随時選考・随時採択）

- ・ JST：「2025年度戦略的創造研究推進事業（さきがけ）」

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

分野等：海洋バイオスフィア・気候の相互作用解明と炭素循環操舵 等

公募期間：2025年4月8日～5月27日

- ・ JST：「2025年度戦略的創造研究推進事業（ACT-X）」

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

分野等：生体機能の理解とデザイン、生命と情報 等

公募期間：2025年4月8日～5月27日

- ・ JST：「2025年度戦略的創造研究推進事業（CREST）」

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

分野等：海洋とCO2の関係性解明から拓く海のポテンシャル 等

公募期間：2025年4月8日～6月3日

- ・ JST：「2025年度（令和7年度）社会技術研究開発事業 SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（シナリオ創出フェーズ、ソリューション創出フェーズ）」

https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2025.html

分野等：SDGsの達成に向けて、地域における社会課題に対するソリューションを創出するため、既に得られている技術シーズを活用したSDGsの達成のアイデアを元に、研究者（自然科学、人文学、社会科学）と社会課題に取り組む当事者（協働実施者）が一緒に研究開発を行う。

公募期間：2025年4月9日～6月4日

- ・ 経済産業省：「令和7年度 成長型中小企業等研究開発支援事業」

<https://www.chusho.meti.go.jp/support/innovation/2025/250217kobo.html>

分野等：中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等。

公募期間：2025年2月17日～4月18日

- ・ NEDO：「2025年度研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業/ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業（NEP）/躍進コース」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100484.html

分野等：

応募要件、支援内容に応じて「躍進500・3000」、「躍進カーブアウトA・カーブアウトB」の2タイプを設けている。

1. 「躍進500・3000」

対象者は、ディープテック分野で具体的な技術シーズを活用したビジネスモデルを有し、事業化可能性の調査、事業化促進に向けた研究開発、実証（ビジネスモデルのブラッシュアップ・市場調査・試作品の設計及び製作等）の活動を行う法人。

2. 「躍進カーブアウトA・カーブアウトB」

対象者は、ディープテック分野で具体的な技術シーズを活用したビジネスモデルを有し、事業化可能性の調査、事業化促進に向けた研究開発、実証（ビジネスモデルのブラッシュアップ・市場調査・試作品の設計及び製作等）の活動を行うカーブアウトを想定する個人・チームまたはカーブアウト後の法人。

公募期間：2025年3月3日～4月18日

- ・NEDO：「カーボンリサイクル・次世代火力発電等技術開発/次世代火力発電基盤技術開発/CO2分離・回収型ポリジェネレーションシステム技術開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EV2_100297.html

分野等：バイオマスや炭素系廃棄物等の燃料にガス化技術を適用し、発電とともに、具体的な導入先を想定した有価物を併産する実証を行い、CO2の排出抑制ならびにCO2分離・回収コスト低減を目指したCO2分離・回収型ポリジェネレーションシステムの技術開発を実施する。

公募期間：2025年3月14日～4月21日

- ・NEDO：「ディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（UPP事業）」及び「GX分野のディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（GX_UPP事業）」に係る第1回公募」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100477.html

分野等：

1. ディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（UPP事業）
対象技術分野：医療機器・ヘルスケア、スマート農業・バイオマス
2. GX分野のディープテック・スタートアップへの事業開発支援事業（GX_UPP事業）
対象技術分野：蓄電池

公募期間：2025年3月18日～4月21日

- ・NEDO：「2025年度SBIR推進プログラム（連結型）」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100488.html

分野等：

1. Beyond 5Gの実現、同技術を活用したサービスの社会実装・市場展開を見据えた研究開発
2. 多様化する障害像を見据えた自立支援機器の開発
3. 食品産業における生産性向上に資するスマート化（自動化）技術の開発
4. 林業の安全性の向上・労働負荷の軽減・生産性の向上に資する技術の研究開発
5. 森林由来の資源を活用した新素材・原料の研究開発（エネルギー利用を除く）
6. 海事分野のDX推進、生産性向上、労働負担軽減、安全・安心の確保等に資する研究開発
7. 海事分野のGX推進、脱炭素社会の実現に資する研究開発
8. 旅客の手荷物のコンテナへの積付の自動化の実現に向けたアルゴリズム開発
9. CO2吸収・回収・分離・利用（固定）に関する技術開発
10. AIを活用したClimate Tech開発
11. 廃棄による食品ロスの原因になっている未利用農産物等の高付加価値化を可能とする技術開発
12. 複合素材によるプラスチック類や汚染度が高いプラスチック類等を対象としたケミカル・マテリアルリサイクルの手法の技術開発

公募期間：2025年3月21日～4月21日

- ・NEDO：「長期海洋生分解性プラスチック評価技術開発事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100236.html

分野等：数年から10年以上といった長期にわたって耐久性を維持することが求められる生分解性プラスチック製品の海洋生分解を予測する評価手法と安全性評価手法の開発を行い、国際標準化提案へと繋げる。並行して素材開発を進め、評価手法開発にフィードバックするとともに、製品の開発促進・市場導入に繋げる。これらの研究開発により、2040年までに世界に先駆け新たな海洋プラスチックごみ発生ゼロを達成する一助となることを目指す。

公募期間：2025年3月25日～5月2日

- ・NEDO：「2025年度脱炭素化・エネルギー転換に資する我が国技術の国際実証事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/AT092_100263.html

分野等：我が国が強みを有するS+3E（安全性、安定供給、経済性、環境適合）の実現に資する技術を対象に、我が国と環境が異なる海外での実証を通じて、当該技術の開発に資するとともに有効性を示し、国内外での普及に結び付ける。この取組を通じて、我が国のエネルギー関連産業の国内外への展開、国内外のエネルギー転換・脱炭素化、我が国のエネルギーセキュリティに貢献することを目的としている。

公募期間：2025年3月31日～5月7日

- ・NEDO：「官民による若手研究者発掘支援事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00085.html

分野等：目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を行う若手研究者を発掘し、実用化に向けた産学連携体制での研究開発の実施を支援することにより、次世代のイノベーションを担う人材を育成するとともに、我が国における新産業の創出に貢献することを目的として実施する。

公募期間：2025年3月31日～5月9日

■民間等

- ・一般財団法人金森財団：「2025年度研究助成」

<http://www.kanamori-foundation.or.jp/kenkyu.html>

分野等：電気電子工学、光学関連、機械工学、化学関連、医療機器関連、環境・エネルギー関連、材料工学、農学（機能性食品等）

公募期間：2025年1月6日～4月21日

- ・公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2025年度研究助成」

<https://www.krf.or.jp/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：2025年1月6日～8月31日

- ・公益社団法人日本動物学会：「茗原眞路子研究奨励助成金」

<https://www.zoology.or.jp/about/myoharafund>

分野等：基礎生物学（動物学）の研究に従事し、良い基礎研究をされているが研究費に必ずしも恵まれない方への研究費の支援を行う。

公募期間：2025年4月2日～5月7日

- ・公益財団法人伊藤科学振興会：「第58回（2025年度）研究助成」

<http://www.itoka.or.jp/p4.html>

分野等：化学分野、宇宙地球科学分野

公募期間：2025年4月10日～6月25日

- ・独立行政法人農畜産業振興機構：「令和7年度畜産関係学術研究委託調査」

https://www.alic.go.jp/joho-c/joho05_003690.html

分野等：

1. 畜産分野における収益性向上や所得確保等
2. 労働力の確保や作業の効率化等
3. 畜産物の生産資材等
4. 諸外国における畜産物の生産・流通

公募期間：2025年2月28日～4月18日

- ・公益財団法人クリタ水・環境科学振興財団：「国内研究助成 2025年度募集」

http://www.kwef.or.jp/josei/josei_koku.html

分野等：

1. 自然科学・技術(1)
水処理に関する理論、技術、分析、材料などの研究
2. 自然科学・技術(2)
水域生態系保全、循環に関する研究
3. 人文・社会科学
水に関する文化、教育、歴史、政策、制度などの研究
4. 特別テーマ
「水を究める」研究
5. 萌芽的研究
 - 1) 自然科学・技術の分野、人文・社会科学の分野で特に新しい切り口や手法に基づく水や水環境に関する研究
 - 2) 若手研究者あるいは独立して研究を開始する研究者による水や水環境に関する研究

公募期間：2025年3月1日～4月30日

- ・公益財団法人戸部眞紀財団：「2025年度 研究助成」

<https://tobe-maki.or.jp/grant/>

分野等：化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学
公募期間：2025年3月3日～4月18日

- 一般財団法人リモート・センシング技術センター：「2025年度 RESTEC 研究助成」
https://www.restec.or.jp/about/research_grant_2025.html
分野等：人工衛星等（航空機、ドローン及び近接等）によるリモートセンシング技術を活用した研究助成として、基礎的なデータの取得及び画像等データ処理を含む研究テーマを募集する。
公募期間：2025年3月3日～4月21日
- 株式会社リバネス：「第68回 三洋化成賞」
<https://r.lne.st/grant/68-sanyochem/>
分野等：未利用資源を高機能化し有効活用するあらゆる研究
公募期間：2025年3月?日～4月30日
- 株式会社リバネス：「第68回 ライフサイエンス賞」
<https://r.lne.st/grant/68-lifescience/>
分野等：人類の健康寿命の延伸や身体機能の拡張に関わるあらゆる研究
公募期間：2025年3月?日～4月30日
- 株式会社リバネス：「第68回 食のアップデート賞」
<https://r.lne.st/grant/68-foodupdate/>
分野等：マス向け食品のアップデートを目指すあらゆる研究
公募期間：2025年3月?日～4月30日
- 公益信託富士フィルム・グリーンファンド：「2025年度 FGF 助成」
http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/fgf_ken.htm
分野等：身近な自然環境の保全・活用の促進に関する具体的な研究や、ふれあいの場としての緑地の質的向上を目指した実証研究 等
公募期間：2025年3月?日～5月7日
- 公益信託ミキモト海洋生態研究助成基金：「2025年度研究助成」
<http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/mikimoto.htm>
分野等：
 1. 潮間帯から浅海にわたる海域に生息する生物や、生物群集の特性・相互関係などに関する調査研究
 2. 潮間帯から浅海にわたる海域に生息する生物の生息環境とその変化などに関する調査研究
 3. 潮間帯から浅海にわたる海域の生態系の保全や生物多様性の維持などに関する調査研究公募期間：2025年3月?日～5月7日
- 公益信託増進会自然環境保全研究活動助成基金：「2025年度研究助成」
<http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/zoshinkai.htm>
分野等：絶滅のおそれのある小動物の保護・増殖に関する調査・研究、および、絶滅のおそれのある小動物の保護に係る生息環境保全および環境復元・回復に関する調査・研究
公募期間：2025年3月?日～5月7日
- 公益信託乾太助記念動物科学研究助成基金：「2025年度研究助成」
<http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/inui.htm>
分野等：1. 哺乳類の保護・増殖に関する研究、2. 鳥類の保護・増殖に関する研究
公募期間：2025年3月?日～5月7日
- 公益信託四方記念地球環境保全研究助成基金：「2025年度研究助成」
<http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/shikata.htm>
分野等：

下記のいずれかをテーマとした、海外を場とした現地での調査を中心とする独立した研究

 1. 熱帯雨林の減少、砂漠化の進行等の地球規模の自然環境問題に関する調査・研究
 2. 絶滅のおそれのある生物等の生態及びその保護・回復に関する調査・研究
 3. 人間の生活と両立する自然環境、野生生物等の管理手法に関する調査・研究公募期間：2025年3月?日～5月30日

- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第115回（令和7年度第1次）新技術開発助成」
https://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html?sscl=ZD_top_now_newtech
 分野等：「独創的な新技術の実用化」をねらいとしており、基本原理の確認が終了（研究段階終了）した後の実用化を目的にした開発試作を対象にしている。また、地球環境保全、特に地球温暖化防止は重要と考え環境分野を設け技術開発を支援する。
 公募期間：2025年4月1日～20日
- ・公益財団法人ひと・健康・未来研究財団：「2025年度研究助成」
<https://www.jnhf.or.jp/research/>
 分野等：当財団の目的である、ひとの健やかでこころ豊かな未来を実現するために、健全な食生活と予防医学、社会福祉に重点をおいた研究、さらに自然との共生を基本に、こころの健康をめざした研究を振興し、もって国民の健康増進と生活の質の向上に寄与することをめざす研究者に助成を行う。公募テーマは、食品、環境、医学、福祉の研究のうち上記の目的にかなうテーマ。
 公募期間：2025年4月1日～30日
- ・公益信託仲谷鈴代記念栄養改善活動振興基金：「栄養改善に関する研究助成部門 2025年度募集」
<https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>
 分野等：栄養改善に関する研究
 公募期間：2025年4月1日～5月31日
- ・公益財団法人伊藤記念財団：「令和7年度研究助成」
<https://www.itokinen-zaidan.or.jp/grants/entry/>
 分野等：食肉に関する研究又は調査（品質・製造加工技術（調理加工技術含む）、食品価値、食品安全、遺伝育種、繁殖、動物衛生、家畜飼養・飼料、その他）
 公募期間：2025年3月6日～4月21日
- ・日本ゴマ科学会：「令和7年度研究助成」
<http://raicho.sci.u-toyama.ac.jp/%7egoma/gomaJsite/gomasite/#top>
 分野等：ゴマの新たな機能性の探索
 公募期間：2025年3月10日～7月22日
- ・公益財団法人日本応用酵素協会：「2025年度研究助成」
https://www.jfae.or.jp/grant/research_grant.html
 分野等：酵素の応用研究、および酵素がかかわる生命科学を対象とした研究
 公募期間：2025年3月24日～4月25日
- ・公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金：「2025年度学術・研究助成」
<https://www.sei-group-csr.or.jp/business/research/>
 分野等：自然科学・工学や社会科学の先進的、独創的な研究に助成を行う。資源・エネルギーの確保、地球環境保護、世界人口の増加と水食料不足、長寿高齢化社会の到来、経済格差の拡大等、現代の重要課題の解決に向けたテーマを対象とする。
 公募期間：2025年3月31日～6月6日
- ・公益財団法人ロッテ財団：「第13回（2026年度）の研究助成「奨励研究助成【A】個人研究助成」」
<https://www.lottefoundation.jp/grant/>
 分野等：「食と健康」に関する自然科学、人文/社会科学の広域科学分野における研究を通して、人々のウェルビーイングに貢献し、SDGs課題の解決・達成を志す若手研究者を支援する。
 公募期間：2025年4月1日～5月23日
- ・エスペック株式会社：「2025年度 公益信託エスペック地球環境研究・技術基金（エスペック環境研究奨励賞）」
<https://www.espec.co.jp/sustainability/fund/>
 分野等：地球環境問題の解決に資する調査研究および技術開発
 公募期間：2025年4月1日～5月30日
- ・一般財団法人日本宇宙フォーラム：「2025年度みちびきを利用した実証事業」
https://qzss.go.jp/info/information/applidemo_250401.html
 分野等：内閣府宇宙開発戦略推進事務局と準天頂衛星システムサービス株式会社は、みちびきの利用が期待される新たなサービスや技術の開発・実用化に向けた実証事業を実施する企業及び高専・大学等を募集する。

公募期間：2025年4月1日～5月30日

- 公益財団法人近藤記念財団：「2025年度研究助成」
<https://www.kondo-zaidan.or.jp/research/application>
分野等：「炭素材料」に関する基礎研究、応用研究及び周辺技術
公募期間：2025年4月1日～5月31日
- 公益財団法人トヨタ財団：「2025年度研究助成プログラム」
<https://www.toyotafound.or.jp/grant/research/>
分野等：つながりがデザインする未来の社会システム
公募期間：2025年4月1日～6月6日
- 公益財団法人泉科学技術振興財団：「2025年度研究助成」
<https://izumi-zaidan.jp/ja/grant>
分野等：高度機能性材料及びこれに関連する科学技術の基礎研究分野における、真に独自の発想に基づいた新しい研究に対する助成。
公募期間：2025年4月1日～6月15日
- 公益財団法人ロッテ財団：「第13回（2026年度）研究助成「研究者育成助成」」
<https://www.lottefoundation.jp/grant/>
分野等：
（自然科学研究分野）
 1. 食の生産から食卓まで（食に関するSDGs課題）
 2. 食を味わう/楽しむ（食によるQOL向上）
 3. 食と生命（食による疾病予防、健康増進、ウェルビーイング）
 4. 食と健康を支える情報科学（人文/社会科学研究分野）
 5. 食文化研究
 6. 食に関する経済・政策研究
 7. 食と生活についてのリサーチ・分析等（その他）
 8. 1～7の分野横断的研究
公募期間：2025年4月1日～6月20日
- 公益財団法人ロッテ財団：「第13回（2026年度）研究助成「奨励研究助成【B】実装型共同研究助成」」
<https://www.lottefoundation.jp/grant/>
分野等：「食と健康」に関する社会還元型の実装研究を通して人々のウェルビーイングに貢献し、SDGs課題の解決・達成を具体的目標とする“異分野融合実装型共同研究”の推進を支援する。
公募期間：2025年4月1日～6月30日
- 公益財団法人 光科学技術研究振興財団：「令和7年度研究助成」
http://www.refost-hq.jp/activities/research_grant/
分野等：
 1. 光科学の未知領域の研究 —とくに光の本質について—
 2. 光科学技術による生命科学分野の先端研究
公募期間：2025年4月1日～7月15日
- 公益財団法人井上科学振興財団：「第18回（2026年度）井上リサーチアワード」
<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>
分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に開拓的発展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。
公募期間：2025年4月1日～7月31日
- 公益財団法人島津科学技術振興財団：「2025年度研究開発助成」
<https://www.shimadzu.co.jp/ssf/grants/apply.html>
分野等：
 1. 主として科学計測に係る科学技術領域全般

主として科学計測に係る科学技術領域全般における独創的研究を対象に助成する。

2. 新分野

先進情報技術の研究分野、または先進情報技術やデータサイエンスを用いて科学的課題解決を目指す研究分野の独創的研究を対象とする。

公募期間：2025年4月1日～7月31日

・公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「令和7（2025）年度研究助成」

<http://www.refec.org/oubo2021.htm>

分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究

公募期間：2025年4月1日～9月17日

・公益財団法人中辻創智社：「2025年度研究費助成」

<https://nakatsuji-ff.org/programs/research-grant/>

分野等：自然環境保全を担う生物学領域の中心分野である生態学、分類学、及びこれらを支える基礎生物学。

公募期間：2025年4月7日～6月10日

・公益財団法人JFE21世紀財団：「2025年度技術研究助成」

<http://www.jfe-21st-cf.or.jp/furtherance/entrance.html>

分野等：1. 鉄鋼技術研究、2. 地球環境・地球温暖化防止技術研究

公募期間：2025年4月14日～6月23日

・公益財団法人山崎香辛料振興財団：「2025年度研究助成」

<https://yamazakispice-promotionfdn.jp/research/>

分野等：

香辛料の基礎的研究並びに香辛料の関連分野に関する研究で、具体的には次に掲げる1～7のテーマに関する研究とする。

1. 香辛料の成分研究
2. 香辛料の機能性研究（生活習慣病予防、老化抑制、生理機能への効果等）
3. 香辛料の栽培・育種に関する研究
4. 香辛料の調理・加工・応用に関する研究
5. 香辛料の香りに関する研究
6. 香辛料の社会科学、人文科学分野の研究
7. その他、助成の趣旨に沿っている研究

公募期間：2025年4月15日～5月31日

・公益財団法人住友財団：「2025年度基礎科学研究助成」

<https://www.sumitomo.or.jp/html/kiso/kisokagaku.htm>

分野等：数学、物理学、化学、生物学及びこれらの複合分野並びに工学の基礎分野における萌芽的研究

公募期間：2025年4月15日～6月30日

・公益財団法人住友財団：「2025年度環境研究助成」

<https://www.sumitomo.or.jp/html/kankyo/kankyuu.htm>

分野等：

1. 一般研究：環境に関する研究（分野は問わない）
2. 課題研究：2025年度募集課題「地球のネイチャーポジティブを実現するための学際的または国際的研究」

公募期間：2025年4月15日～6月30日

・一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所：「令和7年度研究助成」

<https://www.jific.or.jp/project/subsidy.html>

分野等：漁業地域の振興、生活環境の改善、漁港・漁場の整備等に係わる先進的な技術の調査研究や先進的な政策の調査研究

公募期間：2025年4月8日～5月9日

・公益財団法人マツダ財団：「第41回（2025年度）マツダ研究助成」

https://mzaidan.mazda.co.jp/bosyu/science_serach/index.html

分野等：

助成の対象は、現在ならびに将来にわたって解決が求められている科学技術に関する基礎研究および応用研究とする。

特に次のような研究分野の先進的・独創的な研究を期待する。

1. 機械に係わる研究分野
2. 電子・情報に係わる研究分野
3. 化学系材料に係わる研究分野
4. 物理系材料に係わる研究分野

また、上記各研究分野において、循環・省資源に寄与する研究を歓迎する。

公募期間：2025年4月10日～5月31日

- ・公益財団法人三菱UFJ技術育成財団：「2025年度第1回研究開発助成金」

<https://www.mutech.or.jp/>

分野等：

現在の技術から見て新規性があるプロジェクトで、以下のいずれかに該当し、原則として2年以内に事業化の可能性があるもの。

1. 産業経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる新技術・新製品及び関連する設備・部品・原材料等の開発に関するもの。
2. 1に準ずるもの。

公募期間：2025年4月20日～5月20日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・農林水産省（農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター）：「令和7年度「知」の集積による産学連携推進事業のうちバイオエコノミー推進人材活動支援事業」

<https://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/chotatsu/koubo/20250303BIO.html>

分野等：農林水産・食品分野においてオープンイノベーションによる社会実装に繋がる取組を推進するため、「知」の集積と活用を場を活用したバイオエコノミーの推進に資する研究開発プラットフォームのプロデューサー人材等による活動（人材・資金・技術・設備機器等の様々なリソースの連携、商品化・事業化に向けたビジネスモデルの構築・検証等）を支援する。

公募期間：2025年3月6日～4月18日

- ・文部科学省：「令和7年度 共同利用・共同研究システム形成事業 ～学際領域展開ハブ形成プログラム～」

https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/mext_00429.html

分野等：大学共同利用機関や国公立大学の共同利用・共同研究拠点等が、従来と異なる研究機関・研究者コミュニティと連携するための「新たなシステム」（ハブ）の形成等に関する計画と、当該計画に基づく新分野への展開、次世代の人材育成、新たな産業連携の創出等に関する構想の実現を推進する。

公募期間：2025年4月2日～5月12日

■民間等

- ・株式会社ぐるなび：「令和7年度（令和6年度補正予算）フードテックビジネス実証事業」

<https://foodtech-evolve.jp/r6hoseiproject/>

分野等：フードテック等を活用した技術の事業化のための実証を支援するとともに、実証した成果の横展開等を行うことで、多様な食の需要への対応や食に関する社会課題の解決及び食品産業の国際競争力強化のための新たなフードテックビジネスの創出を図る。

公募期間：2025年4月7日～5月7日